

# 大阪府立中央図書館 国際児童文学館の今後のあり方の検討に向けて（素案）

大阪府立中央図書館 国際児童文学館は、平成22から24年度の引継ぎ期間の成果をふまえて、今後の方針を明確にし、専門図書館機能の充実を図ります。

## ■基本方針

- ・国内有数のコレクションを有する児童文学・児童文化関係資料の資料センターとして、資料の収集と質の高い情報発信を行い、児童文化の発展に貢献する。
- ・府域の児童サービスの（中核）拠点として、府域市町村図書館・学校等関連機関と連携して、子どもたちが読書を楽しめる社会の実現をめざす。

## ■基本的役割

### ○ 児童文学・児童文化関係資料の総合資料センター機能

- ・明治期以降の貴重な児童文学作品・雑誌など児童文化を象徴する資料を収集・保存・提供し、多角的な利用を促進。
- ・大学等、研究機関との連携を進め、資料の効果的な活用推進。

### ○ 府域の子どもの読書支援センター機能

- ・総合資料センターの蓄積をいかし、子どもの読書推進に関わる人たちへ情報提供の一層の充実。
- ・実践を通じた読書行動やニーズの把握により、人材の育成やモデルとなる児童サービスを展開。
- ・さまざまな成果を市町村図書館・学校・読書団体等への支援活動に活かし、子どもの読書活動を推進。

## ■サービス・活動

### 子どもと本をつなぐ

- ・絵本・児童書の収集・貸出
- ・読書相談、こどもの調査相談
- ・こども向け取組（おはなし会等）
- ・中高校生へのサービス
- ★アウトリーチサービス

（★印は新規・強化事業）

### 子どもの読書活動を支援する

- ・市町村図書館等支援（研修会・交流会）
- ・選書情報の提供（新刊図書紹介講座等）
- ・府子ども読書推進連絡協議会との連携
- ★読書推進関連情報の収集・提供
- ★学校支援サービスの充実
- ★講師情報の提供・講師派遣
- ★研修プログラムの拡充

### 専門的な活動に役立つ

- ・国内出版児童文学資料の網羅的収集・整理・保存・提供
- ・古書、海外児童文学研究雑誌等の選択収集
- ・専門資料に関する調査相談
- ・特別貸出、出版事業への協力
- ★専門的な利用の促進（団体利用、グループ研究）
- ★企画事業の拡充（企画講座・書庫ツアー、展示会等）
- ★専門情報の提供（貴重資料の解題・紹介等）
- ★専門機関・研究機関との外部ネットワーク強化
- 児童文化（遊び・学びの分野）へも注目

### 情報発信・デジタル化

- デジタル・ライブラリー機能の検討・展開
- 情報発信機能の拡充

